

安全データシート プロコンガード

JIS Z 7253 : 2019 に準拠
作成日: 改訂日: 2022/03/11 バージョン:

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : プロコンガード
製品コード : 1130100191002_
整理番号 : kisoka5159-2

会社情報

福徳技研株式会社
〒730-0053
広島県広島市中区東千田町2-3-26
電話番号 082-243-5535 FAX 番号 082-243-6444

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	爆発物	区分に該当しない	
	可燃性ガス	区分に該当しない	
	可燃性の高いエアゾール	区分に該当しない	
	エアゾール	分類できない	
	酸化性ガス	区分に該当しない	
	高压ガス	区分に該当しない	
	引火性液体	区分に該当しない	
	可燃性固体	区分に該当しない	
	自己反応性化学品	区分に該当しない	
	自然発火性液体	区分に該当しない	
	自然発火性固体	区分に該当しない	
	自己発熱性化学品	区分に該当しない	
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない	
	酸化性液体	区分に該当しない	
	酸化性固体	区分に該当しない	
	有機過酸化物	区分に該当しない	
	金属腐食性化学品	区分に該当しない	
	鈍性化爆発物	分類できない	
	健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない
		急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）		分類できない	
急性毒性（吸入：蒸気）		分類できない	
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）		分類できない	
皮膚腐食性／刺激性		区分 2	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		区分 2A	
呼吸器感作性		分類できない	
皮膚感作性		分類できない	
生殖細胞変異原性		分類できない	
発がん性	分類できない		
生殖毒性	分類できない		
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない		

プロコンガード

改訂日: 2022/03/04 バージョン:

環境有害性	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示

(GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 警告

危険有害性 (GHS JP)

: 皮膚刺激 (H315)
強い眼刺激 (H319)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置

: 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。(P302+P352)
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
(P305+P351+P338)
特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)
皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。(P332+P313)
眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

一般名

: 珪酸リチウム水溶液

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
珪酸リチウム	23	-	(1)-770	-	12627-14-4
水	77	H2O	-	-	7732-18-5

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 皮膚は多量の水で洗浄する。
汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

プロコンガード

改訂日：2022/02/18 バージョン：

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 皮膚に付着した場合：刺激性。
 症状/損傷 眼に入った場合：眼刺激。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
 使ってはならない消火剤：情報なし
 火災時の危険有害性分解生成物：有毒な煙を放出する可能性がある。
 消火時の保護具：適切な保護具を着用して作業する。
 自給式呼吸器。
 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

応急処置：漏出エリアを換気する。
 皮膚、眼との接触を避ける。
 保護具：適切な保護具を着用して作業する。
 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項：環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法：吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
 その他の情報：物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：情報なし
 安全取扱注意事項：作業所の十分な換気を確保する。
 皮膚、眼との接触を避ける。
 個人用保護具を着用する。
 接触回避：情報なし
 衛生対策：汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件：換気の良い場所で保管すること。
 涼しいところに置くこと。
 安全な容器包装材料：情報なし

プロコンガード

改訂日：2022/02/18 バージョン：

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具 : 保護用手袋

眼及び／又は顔面の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色
臭い	: 無臭
融点	: 非該当
凝固点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
可燃性	: 非該当
爆発限界 (vol %)	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 10.5 - 12
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 情報なし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
相対密度	: 情報なし
密度	: 1.18 - 1.22
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

プロコンガード

改訂日：2022/02/18 バージョン：

避けるべき条件	：	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何ともありません(第7項参照)。
混触危険物質	：	情報なし
危険有害な分解生成物	：	有害な分解生成物は予想されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	：	分類できない
急性毒性 (経皮)	：	分類できない
急性毒性 (吸入)	：	情報なし
急性毒性 (吸入)	：	分類できない (気体) 分類できない (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)
皮膚腐食性/刺激性	：	皮膚刺激

プロコンガード	
pH	10.5 - 12

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 強い眼刺激性

プロコンガード	
pH	10.5 - 12

呼吸器感作性	：	分類できない
皮膚感作性	：	分類できない
生殖細胞変異原性	：	分類できない
発がん性	：	分類できない
生殖毒性	：	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	：	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	：	分類できない
誤えん有害性	：	分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	：	本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	：	分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	：	分類できない

残留性・分解性

残留性・分解性 : 情報なし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 情報なし

プロコンガード

改訂日: 2022/02/18 バージョン:

土壤中の移動性

土壤中の移動性 : 情報なし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG) : 非該当

正式品名 (UN RTDG) : 非該当

容器等級 (UN RTDG) : 非該当

輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

海上輸送 (IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当

正式品名 (IMDG) : 非該当

容器等級 (IMDG) : 非該当

輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

海洋汚染物質

非該当

航空輸送 (IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当

正式品名 (IATA) : 非該当

容器等級 (IATA) : 非該当

輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

海洋汚染防止法 : 有害でない物質 (施行令別表第1の2)

外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報

その他の情報 : 記載事項は作成時点で入手できた情報に基づいておりますが、その内容を保証するものではありません。また、新しい知見により改訂することがあります。

プロコンガード

改訂日：2022/02/18 バージョン：

化学品には予見できない有害性がありうるため取扱いには細心の注意を払ってください。